

PointGPS 利用者の手引

バージョン: 2.0 最終更新日: 2025年10月27日

目次

1. はじめに
 2. 動作環境
 3. 起動方法
 4. 基本操作
 5. データ管理
 6. 便利な機能
 7. トラブルシューティング
 8. よくある質問
-

はじめに

PointGPSとは

PointGPSは、国土地理院地図上でGPSポイントの表示、編集、管理を行うWebアプリケーションです。ハイキングやトレッキング、観光スポットの記録など、様々な用途でご利用いただけます。

主な特徴

- **簡単操作:** クリック・ドラッグの直感的な操作
 - **Excel対応:** 使い慣れたExcel形式でデータ管理
 - **自動標高取得:** 国土地理院のデータから標高を自動取得
 - **高速処理:** 100ポイントを約0.3-0.5秒で読み込み
 - **重複防止:** 同じ場所に誤ってポイントを追加することを防止
-

動作環境

推奨ブラウザ

- Google Chrome 90以上
- Mozilla Firefox 88以上
- Microsoft Edge 90以上
- Safari 14以上

必要な環境

- **インターネット接続:** 地図表示と標高取得に必要
 - **HTTPサーバー:** ローカル環境で使用する場合に必要
-

起動方法

ローカル環境での起動

1. HTTPサーバーの起動

Pythonをお使いの場合:

```
python -m http.server 8000
```

npmをお使いの場合:

```
npx serve .
```

2. ブラウザでアクセス

ブラウザで以下のURLを開きます:

```
http://localhost:8000
```

注意事項

- ファイルを直接ブラウザで開く（`file://`プロトコル）と正常に動作しません
- 必ずHTTPサーバー経由でアクセスしてください

基本操作

1. データの読み込み

手順

1. 「ポイント読み込み(Excel)」ボタンをクリック

- パネル上部にあるボタンです

2. Excelファイルを選択

- `.xlsx`形式のファイルのみ対応しています
- 最大1,000行まで読み込めます

3. 読み込み完了

- 地図上にポイントが表示されます
- 「〇〇個のポイントを読み込みました」というメッセージが表示されます

Excelファイルの形式

必須の列（ヘッダー名は完全一致）：

- **ポイントID**: ポイントの識別子（例: P-01）
- **名称**: 場所の名前（例: 箕面大滝）
- **緯度**: 緯度（例: 34.853667）
- **経度**: 経度（例: 135.472041）

任意の列:

- **標高**: 標高（メートル）
- **備考**: メモや補足情報

座標の入力方法

以下の形式に対応しています:

- **10進数形式**: 34.853667
- **度分秒形式**: 34°51'13.2"N

2. ポイントの追加

手順

1. 「追加」ボタンをクリック

- カーソルが十字に変わります

2. 地図上の任意の場所をクリック

- 新しいポイントが追加されます
- 仮ID（仮01、仮02など）が自動的に付けられます

3. ポイント情報を入力

- ポイントIDフィールドが自動的に選択されます
- 必要な情報を入力してください

重複防止機能

- 既存のポイントの近く（約10ピクセル以内）にカーソルを移動すると、カーソルが禁止マークに変わります
- その場所をクリックしても、「既存のポイント〇〇と同じ場所には追加できません」という警告が表示され、追加されません

標高の自動取得

- ポイントを追加すると、国土地理院のデータから標高が自動的に取得されます
- 取得には1-2秒かかる場合があります

3. ポイントの選択

手順

1. 地図上のマーカーをクリック

- マーカーの色が緑からライムグリーンに変わります
- パネルにポイントの詳細情報が表示されます

表示される情報

- **ポイントID:** ポイントの識別子
 - **名称:** 場所の名前
 - **緯度:** 緯度（10進数、小数点以下5桁）
 - **経度:** 経度（10進数、小数点以下5桁）
 - **DMS:** 緯度・経度（度分秒形式）
 - **標高:** GPS標高（メートル、小数点以下1桁）
 - **備考:** メモや補足情報
-

4. ポイントの移動

手順

1. 移動したいポイントを選択

- 地図上のマーカーをクリックします

2. 「移動」ボタンをクリック

- 移動ボタンがライムグリーンに変わります
- カーソルが移動マークに変わります

3. マーカーをドラッグ

- マーカーをクリックしたまま移動したい場所まで動かします
- ドラッグ中は緯度・経度・DMSがリアルタイムで更新されます

4. マウスボタンを離す

- 新しい位置が確定します
- 「ポイント〇〇を移動しました」というメッセージが表示されます
- 標高が自動的に再取得されます
- 移動モードが自動的に解除されます

移動モードの解除

以下の操作で移動モードが自動的に解除されます:

- マーカーのドラッグ完了時
 - ESCキーを押した時
 - 他のポイントをクリックした時
 - 他のボタン（追加、削除）をクリックした時
-

5. ポイントの削除

手順

1. 削除したいポイントを選択

- 地図上のマーカーをクリックします

2. 「削除」ボタンをクリック

- 確認ダイアログが表示されます

3. 確認ダイアログでOKをクリック

- ポイントが削除されます
- 「ポイント〇〇を削除しました」というメッセージが表示されます

注意事項

- 削除したポイントは元に戻せません
 - 削除前に必ずデータをエクスポートして保存することをお勧めします
-

6. ポイント情報の編集

編集可能な項目

- **ポイントID**: 最大5文字
- **名称**: 最大20文字
- **備考**: 最大50文字

編集方法

1. ポイントを選択

2. フィールドをクリックして編集

3. Tabキーまたは他のフィールドをクリック

- 変更が自動的に保存されます

ポイントIDの自動フォーマット

ポイントIDを入力すると、以下のように自動的にフォーマットされます:

- **全角→半角**: P 1 → P1
- **小文字→大文字**: p1 → P1
- **0パディング**: P1 → P01
- **ハイフン挿入**: P01 → P-01

例:

- 入力: p 1 → 自動変換: P-01
- 入力: a3 → 自動変換: A-03

7. データの出力

手順

1. 「ポイント出力(Excel)」ボタンをクリック

- ファイル保存ダイアログが表示されます

2. 保存場所とファイル名を指定

- デフォルトファイル名: **ポイントGPS-yyyymmdd.xlsx**
- 必要に応じてファイル名を変更できます

3. 保存ボタンをクリック

- Excelファイルが保存されます
- 「Excelファイルを保存しました」というメッセージが表示されます

出力内容

- **シート名:** **ポイントGPS**
- **列:** ポイントID、名称、緯度、経度、標高、備考
- **緯度・経度:** 小数点以下5桁
- **標高:** 数値型（Excelで計算可能）

ブラウザ互換性

- **Chrome、Edge等:** ダイアログで保存場所を選択可能
- **古いブラウザ:** 自動的にダウンロードフォルダに保存

データ管理

データのバックアップ

PointGPSはブラウザ上で動作するため、データは一時的にメモリに保存されています。以下の場合、データが失われます:

- ブラウザをリロード（再読み込み）した時
- ブラウザを閉じた時
- ページを離れた時

重要: 定期的にExcelファイルとして出力して保存してください。

データの更新サイクル

推奨される作業フロー:

1. **Excelファイルを読み込む**
2. **ポイントを編集・追加・削除**
3. **Excelファイルとして出力**

4. 作業終了

データの整合性

- ポイントIDは重複しないようにしてください
- 座標値は日本国内の範囲内にしてください（緯度: 20-46度、経度: 122-154度）

便利な機能

キーボードショートカット

キー	機能
ESC	追加・移動モードをキャンセル
Tab	次のフィールドに移動

タブ順序

効率的な入力のため、以下の順序でフィールド間を移動できます:

1. ポイントID
2. 名称
3. 備考

（読み取り専用フィールドはスキップされます）

マーカーのツールチップ

- マーカーにマウスカーソルを合わせると、ポイントIDが表示されます
- ポイントの識別に便利です

ポイント数の確認

- パネル上部の「ポイント数」フィールドで、現在読み込まれているポイント数を確認できます

地図操作

- **ズーム**: 左上または右下のズームボタン、またはマウスホイール
- **移動**: 地図をドラッグ
- **スケール**: 右下にメートル単位のスケールバーが表示されます

トラブルシューティング

地図が表示されない

原因と対処法

1. インターネット接続を確認

- 地図タイルの読み込みにインターネット接続が必要です

2. HTTPサーバー経由でアクセスしているか確認

- URLが`http://localhost:8000`のような形式になっているか確認
- `file://`で始まる場合は、HTTPサーバーを起動してください

3. ブラウザのコンソールでエラーを確認

- F12キーを押してデベロッパーツールを開く
- コンソールタブでエラーメッセージを確認

Excelファイルが読み込めない

原因と対処法

1. ファイル形式を確認

- `.xlsx`形式のみ対応しています
- 古い`.xls`形式は非対応です

2. ヘッダー行を確認

- 必須列が存在するか確認: `ポイントID`、`名称`、`緯度`、`経度`
- 列名は完全一致が必要です（全角・半角、スペース等に注意）

3. データ内容を確認

- 緯度・経度が数値または度分秒形式になっているか確認
- 必須項目が空欄になっていないか確認

4. 行数を確認

- 1,000行を超えていないか確認
- 超えている場合は、ファイルを分割してください

標高が取得できない

原因と対処法

1. インターネット接続を確認

- 標高APIの利用にインターネット接続が必要です

2. 座標が日本国内か確認

- 国土地理院標高APIは日本国内のみ対応しています

3. しばらく待つ

- API取得には1-2秒かかる場合があります

4. ブラウザのコンソールを確認

- APIエラーが出ていないか確認

ポイントが追加できない

原因と対処法

1. 既存ポイントの近くでないか確認

- カーソルが禁止マークになっている場合、そこには追加できません
- 少し離れた場所をクリックしてください

2. 追加モードになっているか確認

- 「追加」ボタンをクリックしているか確認
- カーソルが十字になっているか確認

ファイルが保存できない

原因と対処法

1. ブラウザの権限を確認

- ブラウザがファイル保存の権限を持っているか確認

2. ダウンロードフォルダを確認

- 古いブラウザでは自動的にダウンロードフォルダに保存されます

3. 保存をキャンセルしていないか確認

- ダイアログでキャンセルを押していないか確認

よくある質問

Q1. オフラインで使用できますか？

A: いいえ、できません。地図表示と標高取得にインターネット接続が必要です。

Q2. スマートフォンで使用できますか？

A: はい、できます。レスポンシブデザインに対応しており、スマートフォンやタブレットでも使用できます。

Q3. データはどこに保存されますか？

A: ブラウザの一時メモリに保存されます。ブラウザを閉じるとデータは失われるため、必ずExcelファイルとして出力してください。

Q4. 1,000点以上のポイントを管理できますか？

A: 技術的には可能ですが、性能が低下する可能性があります。大量のポイントを扱う場合は、地域やカテゴリごとにファイルを分割することをお勧めします。

Q5. ポイントIDの形式は何ですか？

A: 自由に設定できますが、自動フォーマット機能により「英字-数字2桁」形式（例: P-01）に整形されます。日本語も使用可能です。

Q6. 座標はどの形式で入力すればよいですか？

A: 10進数形式（例: 34.853667）または度分秒形式（例: 34°51'13.2"N）のどちらでも入力できます。自動的に10進数に変換されます。

Q7. 標高は手動で入力できますか？

A: 現在のバージョンでは、標高は自動取得のみです。手動入力機能は将来のバージョンで対応予定です。

Q8. ルート（線）を描画できますか？

A: 現在のバージョンでは、ポイント（点）のみ対応しています。ルート描画機能は将来のバージョンで対応予定です。

Q9. CSVファイルは使えますか？

A: 現在のバージョンでは、Excel (.xlsx) のみ対応しています。

Q10. データを他のアプリケーションと共有できますか？

A: はい、Excel形式で出力できるため、Excel、Google Sheets等の表計算ソフトで開いて編集・共有できます。

お問い合わせ

バグ報告・機能要望

GitHubリポジトリのIssuesセクションで報告をお願いします。

技術サポート

README.mdまたはCLAUDE.mdを参照してください。

© 2025 PointGPS Development Team. All rights reserved.

最終更新: 2025年10月27日